

第17期 決算書 (H28.4.1～H29.3.31)

株式会社ケーイーティ

貸借対照表

【 資産の部 】		【 負債の部 】	
流動資産	457,906	流動負債	213,877
固定資産	107,650	固定負債	46
(有形固定資産)	83,457	負債合計	213,923
(無形固定資産)	8,852		
(投資その他の資産)	15,341	【 資本の部 】	
		資本金	3,000
		利益剰余金	348,633
		資本合計	351,633
資産合計	565,556	負債・資本合計	565,556

(単位:千円)

損益計算書

売上	1,683,770
売上原価	1,380,339
売上総利益	303,431
販売費・一般管理費	129,561
営業利益	173,870
営業外収益	3,150
営業外費用	466
経常利益	176,554
特別利益	2,879
特別損失	1,368
税引前当期純利益	178,065
法人税等	59,553
当期純利益	118,512

(単位:千円)

第17期 決算書 (H28.4.1～H29.3.31)

株式会社ケーイーティ

株主資本等移動計算書

株主資本		
資本金	当期期首残高	3,000
	当期期末残高	3,000
資本剰余金		0
利益剰余金	当期期首残高	230,121
	当期変動額	118,512
	当期期末残高	348,633
株主資本合計	当期期首残高	233,121
	当期変動額	118,512
	当期期末残高	351,633
純資産合計	当期期首残高	233,121
	当期変動額	118,512
	当期期末残高	351,633

(単位:千円)

第17期 決算書 (H28.4.1～H29.3.31)

株式会社ケーイーティ

個別注記表

1. 継続企業の前提に関する注記

○この計算書類は中小企業の会計に関する指針によって作成している。

2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

○固定資産の減価償却の方法

・有形固定資産：定率法(ただし、建物と平成28年4月以降取得の建物付属設備は定額法としている。)

・無形固定資産：定額法

○引当金の計上基準

・貸倒引当金：債権の貸倒損失に備えるために、法人税法に規定する法定繰入率により計算した回収不能見込額を計上している。

・賞与引当金：従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期分を計上している。

・退職給与引当金：従業員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく会社都合による当期末要支給額を計上している。

○収益及び費用の計上基準

・消費税の会計処理：税抜方式で計上している。

○会計処理の原則又は手続の変更

・会計方針の変更

リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンスリース取引

については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。なお、未経過

リース料総額は、1,680,000円

○税効果会計に関する注記

・繰延税金資産の主な発生の主な原因

繰延税金資産(流動) 5,343,895円

繰延税金負債 46,299円

以上